





時間数	場所	○概要 活動記録(写真) ★対象者の反応
6	斐太県民休養地周辺	<p>○自分の取りたい斐太の風景を写真に撮りためていく。 ○気に入った写真の中から、友達に見せたい写真を選び、紹介文を書く。</p> <div data-bbox="228 488 592 757" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="619 443 1410 689" data-label="Text"> <p>HM：私は、斐太神社の写真を選びました。この写真をえらんだわけは、<u>すごくじょうぶなかんじがする神社だから</u>です。前のほうには屋根がいっぱい重なっています。<u>すごくれきしをかんじて、ここにいるとふんいきがかわります。</u></p> </div> <div data-bbox="1091 645 1401 864" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="483 786 1074 869" data-label="Text"> <p>○他校の友達にもビデオレターで写真を使って斐太を紹介する。</p> </div> <div data-bbox="491 898 1066 1106" data-label="Text"> <p>TY：この写真は、ササユリです。県民休養地に咲いています。1年で1つの花が咲くので、この写真の花は7年物です。ぜひ、身に来てください。</p> </div> <div data-bbox="1091 875 1394 1111" data-label="Image"> </div> <p>★ きれいな植物や歴史を感じるもの、風景を中心に撮影していた。撮った写真が貯まってくると「誰かに見せたい」「見つけたものを紹介したい」という気持ちが高まってきた。</p>
5	地域教室	<p>○プロのカメラマンの方から今まで撮りためてきた写真を評価してもらい、撮影方法のコツを覚えてもらう。</p> <div data-bbox="491 1361 1098 1563" data-label="Text"> <p>EY：<u>私の写真を見て「いいね」と言ってくれたのが、うれしかったです。</u>あと、カメラの持ち方を教えてくださいました。<u>今度は、風景をとりたいです。雪景色をとってみたいです。</u></p> </div> <div data-bbox="1110 1317 1406 1536" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="491 1570 1401 1823" data-label="Text"> <p>MM：「私は撮りたかったらすぐ撮る」だったけれど、「<u>ピントを合わせて撮る</u>」「<u>ぶれないように持ち方をかえる</u>」などが大切だと教えてもらいました。難しかったこともあります。一歩ちがうだけでだめとか、枝が入ってだめとかあって、写真って難しいなと思いました。<u>影を入れるといい</u>ということが勉強になった気がします。今度は、<u>前よりいい写真を撮りたい</u>です。</p> </div> <div data-bbox="491 1832 1401 1944" data-label="Text"> <p>TY：いい写真がたくさん撮れました。葉っぱなのに顔みたいなのか、ペンで書いたような葉っぱがありました。ハート型の葉っぱもありました。</p> </div>

		 <div data-bbox="815 215 1391 427" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>KD：カメラでどこを撮ろうかいろいろさがしていたら、県民休養地に何回も来ているのに、植物をたくさん見つけられました。うれしかったです。</p> </div> <p>★カメラマンの方は、周りをよく見るように声がけてくれた。すると、何度も足を運んでいる場所なのに、今まで見過ごしていた雑草や葉っぱ、木の幹、生き物などに目が留まりはじめ、新たな発見があった。教えてもらったことを活かして、斐太のいろいろな場所を撮影してみたいという気持ちが高まった。</p>
3	地域	<div data-bbox="233 824 619 1108" style="float: left; width: 25%;">  </div> <div data-bbox="635 786 1423 1108" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>HS：木の高さは30mです。<u>500歳</u>です。人間は500歳まで生きられないのすごいです。・・・4つ目は大ケヤキのアップです。<u>1つ目は人と比べたけれど、アップもすごいと思ったから</u>です。太陽が当たっている木もかっこいいと思いました。・・・木登りをしました。<u>すべっちゃいました</u>。・・・斐太のいろいろな所に行ってみてくだ</p> </div> <p>○斐太北まつりで写真展を開く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・写真を紹介する文を書く。 <div data-bbox="491 1211 1410 1361" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>KH：私は、写真展がしたいです。わけは、プロカメラマンの方から教えてもらって、上手に写真がとれたからです。それにこの活動は、今年しかできないかもしれないからです。</p> </div> <p>○斐太北まつりで発表する。</p> <div data-bbox="408 1406 1426 1704" style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;">    </div> <ul style="list-style-type: none"> ・学習発表会で、劇の中で写真について紹介する。 ・みらいフェスタでは、「きらりっ子フォトギャラリー」の展示を行い、感想を書いてもらう。 <p>★写真を褒めてもらい、とても喜んでいて、特に地域の方や卒業生からの称賛が、子どもたちの満足感を与えていた。</p>

4	教室	<ul style="list-style-type: none">• 地域の方の気持ちを考える。(ガイドさんからの手紙)• 地域のことを教えてくれたガイドさんの思いを知り、自分たちの活動の意味を考える。  <p data-bbox="896 562 1417 607">学校行事：感謝祭でお礼の手紙を渡す</p> <p data-bbox="485 636 1401 766">★ガイドさんからの手紙に「斐太の素晴らしさを知ってほしい相手は、みなさんです」と書いり、子どもたちはとても感動していた。もっと、いい斐太北かるたにしたいという気持ちが生まれてきた。</p>
---	----	---

第3学年 みらい学習指導案

1 単元名 きらりっ子 ギャラリーを作ろう (全5時間)

2 学習のねらい

写真展を開く活動を通して、斐太のよさや自分の地域への思いの変容に気付く。

3 展開

学習活動 ・期待する子どもの姿	○教師の支援 ◇評価 (評価の手立て)
<p><u>1 写真を活かしてどんな活動ができるか考える。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・写真を撮るのを教えてもらった人やおうちの人に見せたいな。 ・斐太北まつりで展示してみてもらいたいな。 ・写真をたくさんの人に見てもらって、斐太のすてきなところを伝えたいな。 	<p>○ 斐太北まつりで地域の人に、斐太のすてきなところを知ってもらおうという相手意識・目的意識を確認する。</p> <p>◇ 写真を活かせる活動を考えることができる。【課題設定の力】</p>
<p><u>2 今まで撮りためてきた写真の中から、自分の紹介したい写真を選ぶ。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・この写真を選べば、斐太のよさが伝えられるな。 ・カタクリの写真で、県民休養地のすてきさを伝えたいな。 ・人の顔に見える木がおもしろいから、見せたいな。 ・大ケヤキの写真を見せたいな。自然いっぱいなのが伝えられるな。 	<p>◇ 自分の撮影していた写真から目的に合った物を選び、自分の伝えたいことを明確にすることができる。 【情報活用力】</p>
<p><u>3 紹介文にはどんなことをのせるか考える。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「いつ」「どこで」撮影したのかを書いた方がいい。 ・「なぜ」その写真を選んだのかという理由は絶対書いた方がいい。 ・一つ一つの写真、特に気に入っている写真を選んで斐太のよさが分かるように書いたらどうかな。 	<p>○ 紹介文に盛り込む内容を自分たちで考えることで、書く必要性を意識させる。</p> <p>◇ 斐太のすてきなところが伝わるように選んだが理由を明確にしながら書く。【表現力】</p>
<p><u>4・5 紹介文を清書し、ボードに貼って</u></p>	<p>○ 斐太北まつりで展示し、感想をもらい、次の学習に活かす。</p>